

補正予算の内訳

事業名	事業費	説明															
光ファイバ網の整備 (企画総務局)	2億6,000万円 財源内訳 〔 国庫補助金 9,000万円 一般財源 1億7,000万円 〕	学校教育におけるオンライン学習や在宅勤務等を推進するため、光ファイバの伝送路や局舎等を整備する者に対し、必要経費を補助する。 対象地域 安佐北区白木地区															
広島城の魅力向上事業 (市民局)	2,226万9千円 財源内訳 〔 市債 450万円 一般財源 1,776万9千円 〕	三の丸ににぎわい施設を整備することに伴い、同所の観光バス駐車場を中央バレーボール場用地に移転整備する。 (スケジュール) 2年度 駐車場整備に係る測量・概略設計、中央バレーボール場の施設撤去に係る実施設計等 3年度 駐車場整備に係る実施設計、中央バレーボール場の施設撤去工事 4・5年度 駐車場整備工事															
利用料金の減収に伴う指定管理料の追加措置 (市民局ほか)	3億2,166万8千円 財源内訳 〔 一般財源 3億2,166万8千円 〕	新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金が減収し、資金不足が生じるおそれのある指定管理者に対し、指定管理料を追加措置する。 (対象施設等) <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th><th>指定管理者</th><th>追加措置額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化交流会館</td><td>広島アートウインド運営企業体</td><td>1億6,840万6千円</td></tr> <tr> <td>広島国際会議場</td><td>(公財)広島平和文化センター</td><td>1億888万7千円</td></tr> <tr> <td>西部埋立第五公園</td><td>(株)オオケン</td><td>1,379万5千円</td></tr> <tr> <td>国際青年会館</td><td>(公財)広島市文化財団</td><td>3,058万円</td></tr> </tbody> </table>	対象施設	指定管理者	追加措置額	文化交流会館	広島アートウインド運営企業体	1億6,840万6千円	広島国際会議場	(公財)広島平和文化センター	1億888万7千円	西部埋立第五公園	(株)オオケン	1,379万5千円	国際青年会館	(公財)広島市文化財団	3,058万円
対象施設	指定管理者	追加措置額															
文化交流会館	広島アートウインド運営企業体	1億6,840万6千円															
広島国際会議場	(公財)広島平和文化センター	1億888万7千円															
西部埋立第五公園	(株)オオケン	1,379万5千円															
国際青年会館	(公財)広島市文化財団	3,058万円															

事業名	事業費	説明	明																
介護施設整備補助 (健康福祉局)	2億9,652万円 財源内訳 〔 県補助金 2億9,652万円 〕	広島県の地域医療介護総合確保基金を活用し、介護施設の整備に要する経費を補助する。 特別養護老人ホームなど5施設 (主な補助対象経費) ①初度備品などの開設準備経費 ②大規模修繕にあわせて導入するベッド見守りカメラなどのI C T機器の購入経費																	
低所得者に対する介護保険料の軽減 (健康福祉局)	5億2,324万4千円 財源内訳 〔 国庫負担金 2億6,162万2千円 県負担金 1億3,081万1千円 一般財源 1億3,081万1千円 〕	国において、公費による負担軽減額を引き上げることとされたことに伴い、低所得の高齢者の保険料を軽減する。 (対象者) 世帯全員が市民税非課税である第1号被保険者 (保険料年額) <table><tr><td>所得段階</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>軽減額</td></tr><tr><td>第1段階</td><td>2万7,765円</td><td>2万2,212円</td><td>△ 5,553円</td></tr><tr><td>第2段階</td><td>4万4,424円</td><td>3万7,020円</td><td>△ 7,404円</td></tr><tr><td>第3段階</td><td>5万3,679円</td><td>5万1,828円</td><td>△ 1,851円</td></tr></table> 介護保険事業特別会計の歳入補正 保険料の減収に伴う一般会計繰入金の追加額 保 険 料 △5億2,324万4千円 一般会計繰入金 5億2,324万4千円	所得段階	元年度	2年度	軽減額	第1段階	2万7,765円	2万2,212円	△ 5,553円	第2段階	4万4,424円	3万7,020円	△ 7,404円	第3段階	5万3,679円	5万1,828円	△ 1,851円	
所得段階	元年度	2年度	軽減額																
第1段階	2万7,765円	2万2,212円	△ 5,553円																
第2段階	4万4,424円	3万7,020円	△ 7,404円																
第3段階	5万3,679円	5万1,828円	△ 1,851円																

事業名	事業費	説明	明								
J R 下祇園駅自由通路等整備 (道路交通局)		J R 下祇園駅の東西を結ぶ自由通路の整備等の工事に着手するため、債務負担行為を設定する。 (スケジュール) <table border="1"><tr><td>2 年度</td><td>自由通路等実施設計、支障物件移設等</td></tr></table> 3 ～ 5 年度 自由通路等整備工事等、供用開始 (債務負担行為の設定) <table border="1"><tr><th>事業名</th><th>期 間</th><th>限 度 額</th></tr><tr><td>J R 下祇園駅自由通路等整備</td><td>3 ～ 5 年度</td><td>11億8,590万円</td></tr></table>	2 年度	自由通路等実施設計、支障物件移設等	事業名	期 間	限 度 額	J R 下祇園駅自由通路等整備	3 ～ 5 年度	11億8,590万円	
2 年度	自由通路等実施設計、支障物件移設等										
事業名	期 間	限 度 額									
J R 下祇園駅自由通路等整備	3 ～ 5 年度	11億8,590万円									
特殊勤務手当の特例の設定に伴う補正 (企画総務局ほか)	2,176万2千円 財源内訳 〔 一般財源 2,176万2千円 〕	新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処する感染症防疫作業従事職員に支給する特殊勤務手当の特例を設ける。 支給額 3,000円／日（心身に著しい負担を伴う作業に従事した場合は4,000円）の範囲内									

事業名	事業費	説明
予備費 (財政局)	1億5,000万円 財源内訳 〔一般財源 1億5,000万円〕	新型コロナウイルス感染症対策に充当した予備費の追加額 予算計上額 4億円 ① 今回補正額 1億5,000万円 ② 合 計 (①+②) 5億5,000万円 ③ 既 充 当 額 1億3,709万7千円 ④ 差引予算残額 (③-④) 4億1,290万3千円